

### 3 取組をつなぐ

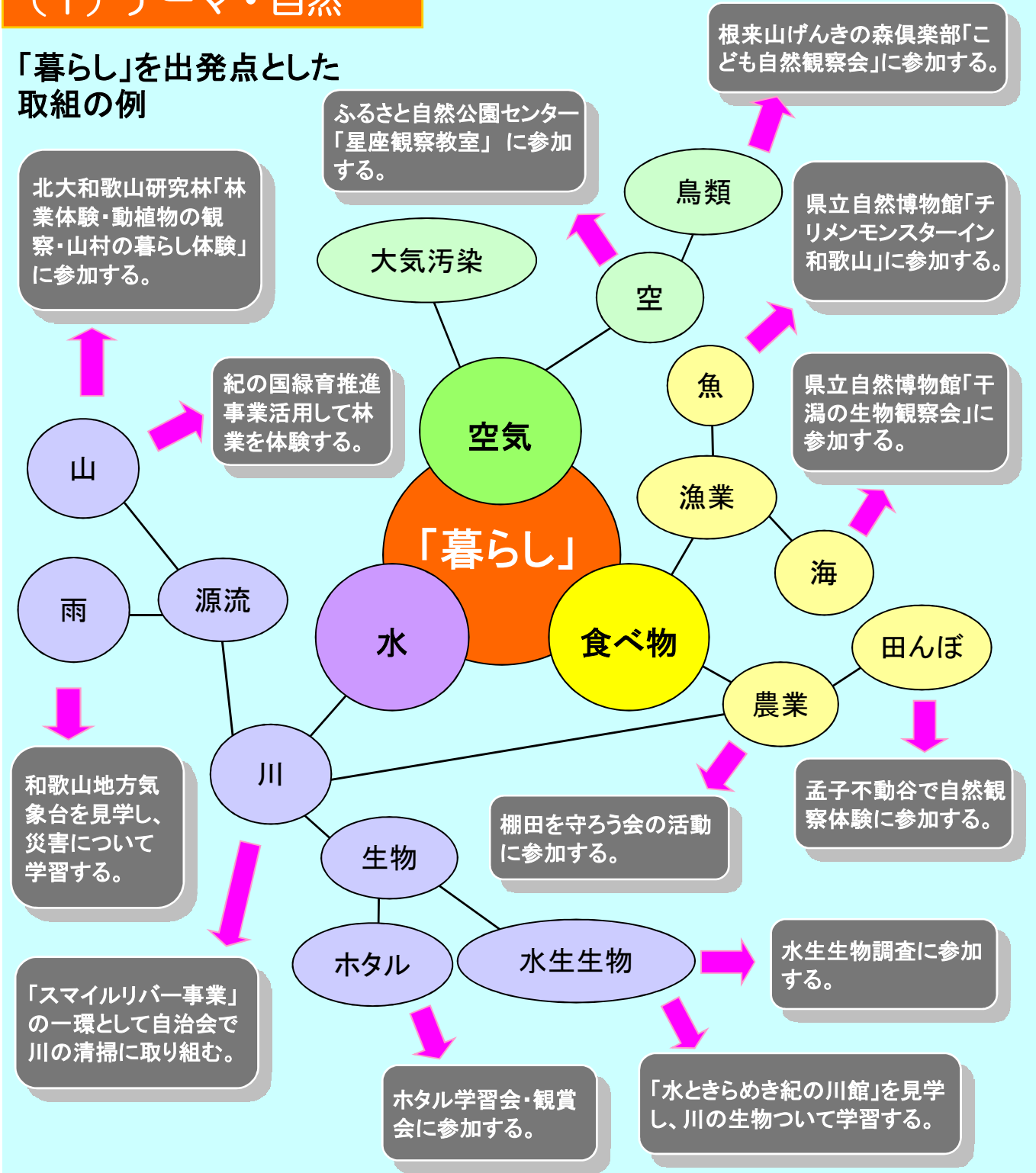
#### 3.1 取組のつながり

私たちを取り巻く環境は様々な側面が密接につながり、相互に影響し合っています。こうしたつながりを想像してみることで、身近なところから様々な環境問題について考え、取組を進めるヒントが得られます。

ここでは、「自然」「温暖化」「ごみ」の3つのテーマごとに、身近なところから連想される言葉をつなぎ、関連する様々な環境面での取組を考えてみました。

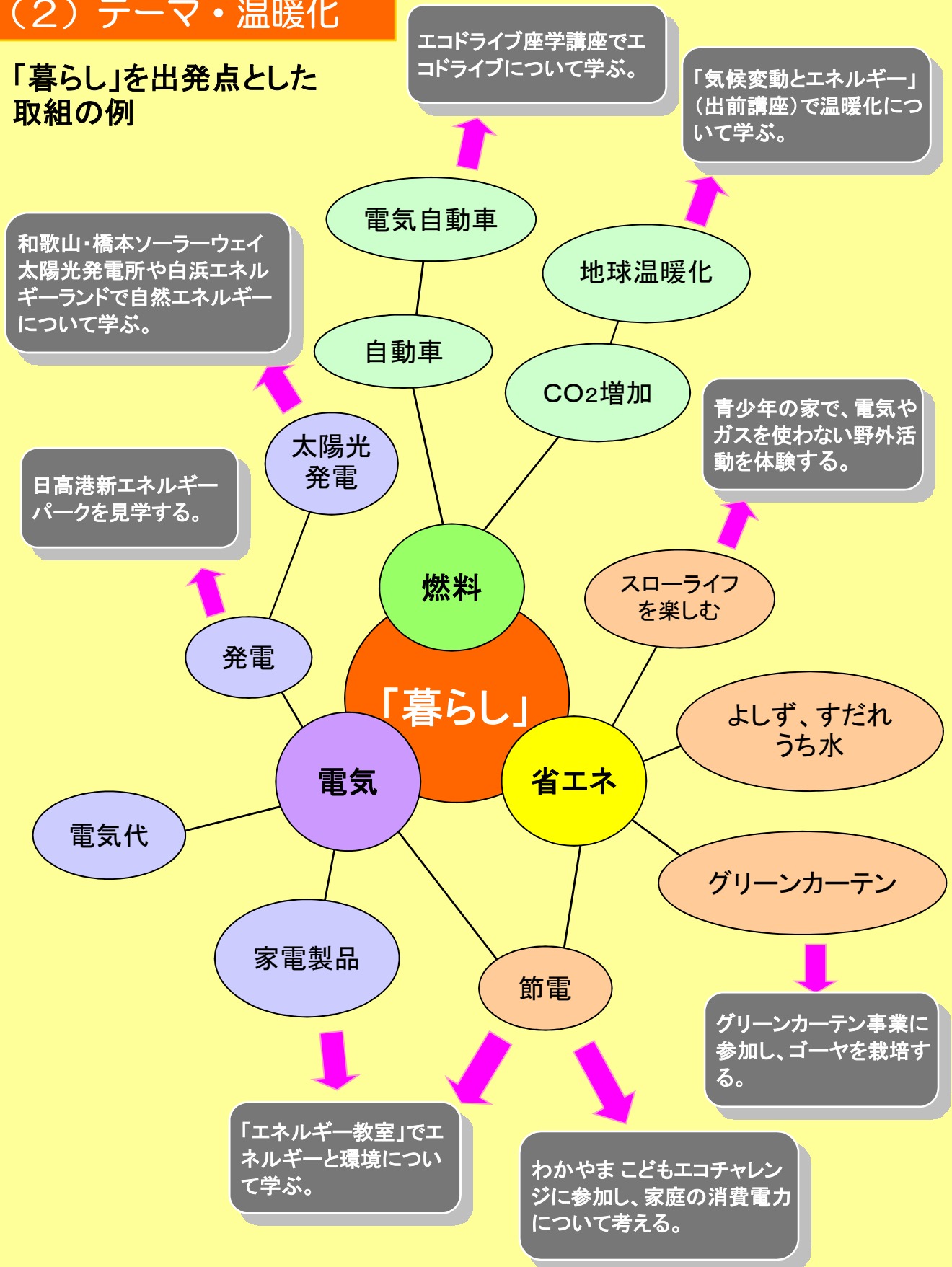
#### (1) テーマ・自然

##### 「暮らし」を出発点とした取組の例



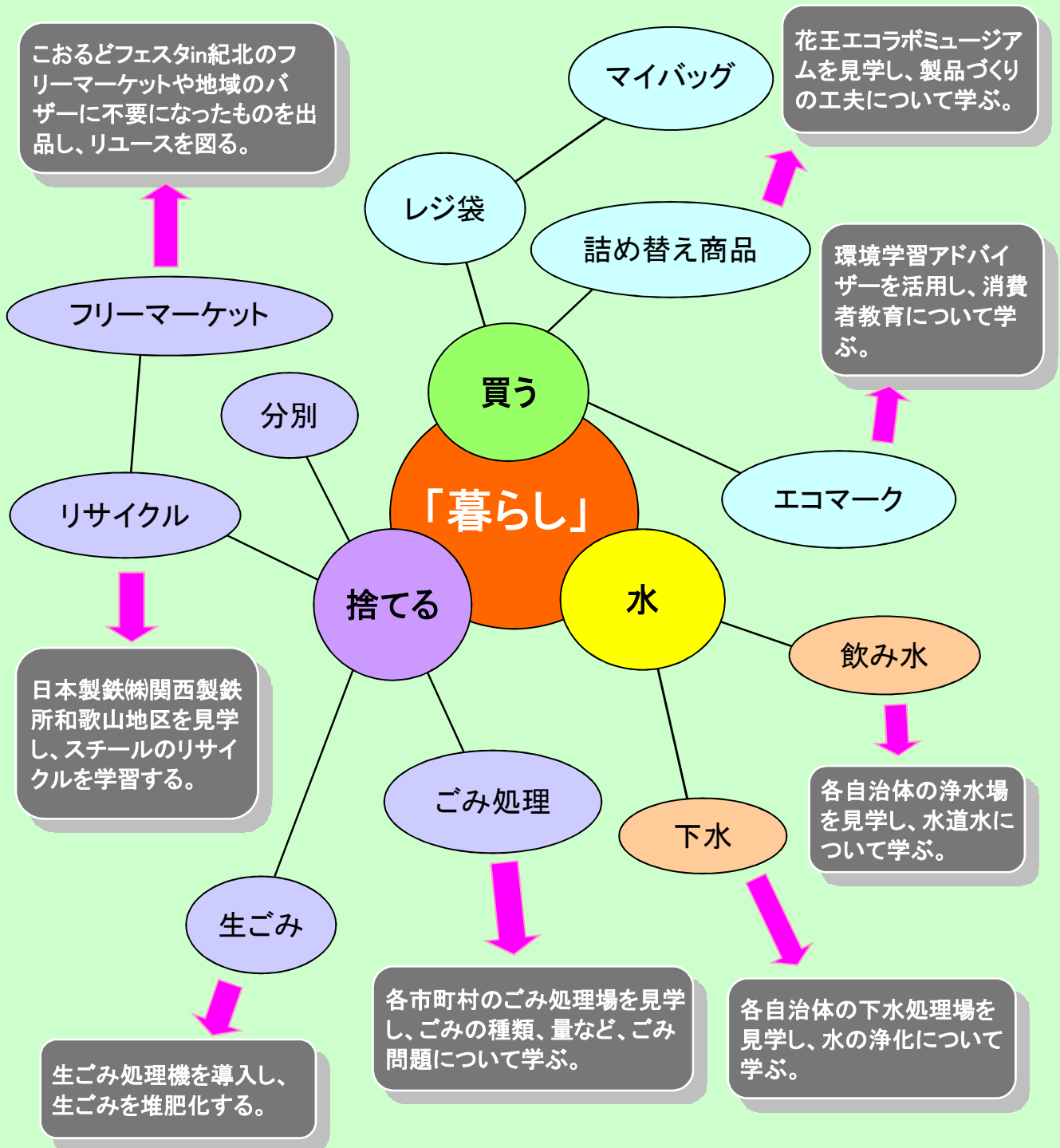
## (2) テーマ・温暖化

「暮らし」を出発点とした  
取組の例



### (3) テーマ・ごみ

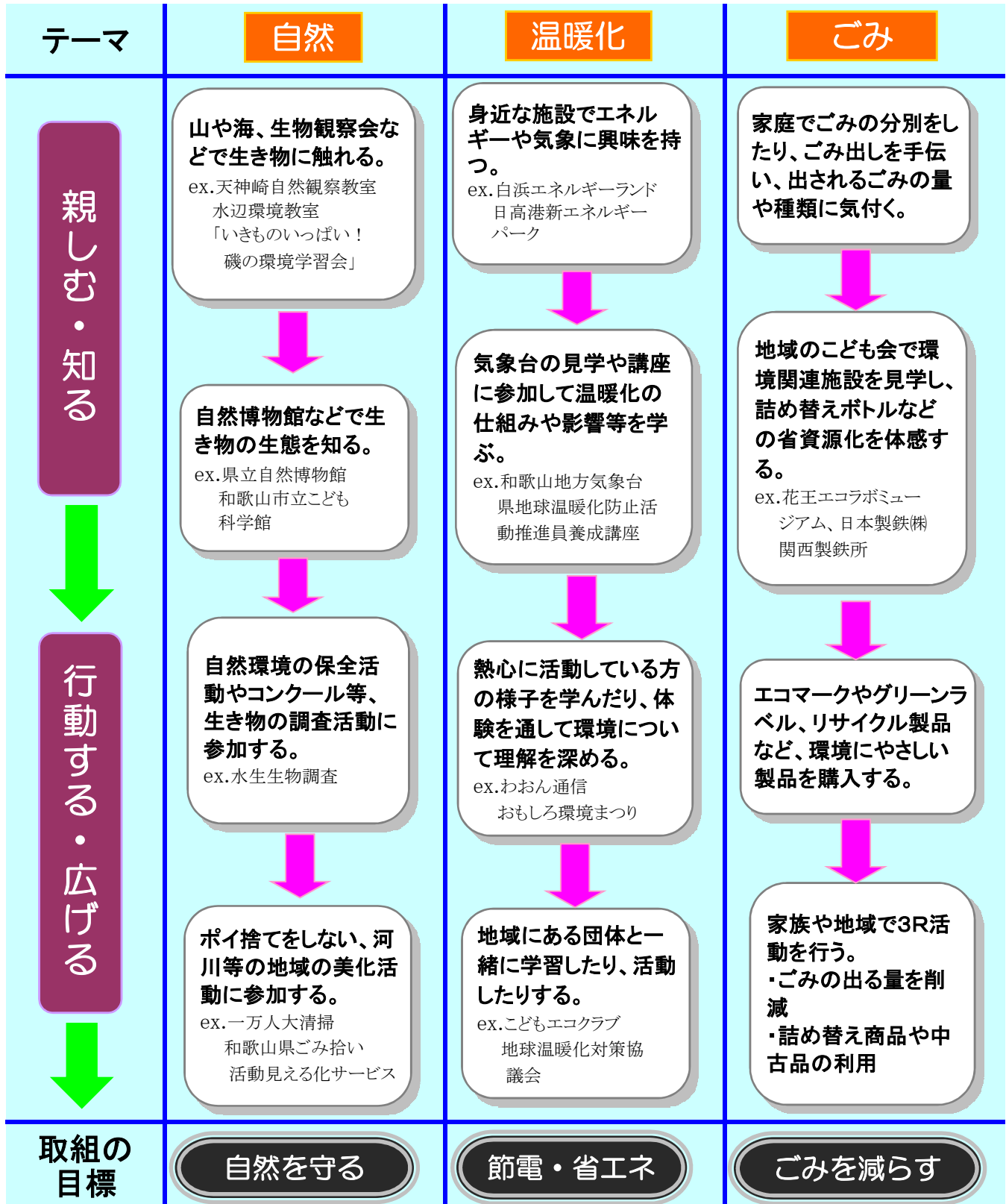
#### 「暮らし」を出発点とした取組の例



## 3.2 取組をつなぐ方策

環境についての興味関心を行動に結びつけていくためには、それぞれの関心の段階に応じた取組を進めていくことが必要です。ここでは、家庭・地域、学校、事業所ごとに取組をつなぐ方策を紹介します。

### (1) 「家庭」「地域」における取組をつなぐ



## (2) 「学校」における取組をつなぐ

学校における環境教育については、その方向性を定めた「学校における環境教育指針(きのくにエコプログラム)(平成15年6月策定)」(以下①)、学校運営上のチェック項目などを定めた「きのくにエコスクール基準(平成16年3月策定)」(以下②)、環境学習のための教師用指導書である「わかやま環境学習プログラム～中学校指導者用～(平成17年3月策定)」(以下③)・「わかやま環境学習プログラム～小学校指導者用～(平成18年3月策定)」(以下④)がありますので、併せて活用してください。※①②③④は、各学校に配布済みですが、P123のサイト集からダウンロードできます。

| テーマ   | 自然 小学校  | 温暖化 中学校  | ごみ 中学校  |
|---|---|--|---|
| <p>親しむ・知る</p> <p>↓</p> <p>行動する・広げる</p> <p>↓</p> | <p>地域の自然や生き物に触れる。</p> <p>ex.「磯であそぶ」【上記④P35】、「虫となかよし」【上記④P51】</p>          | <p>校庭や周辺地域でまちの温度を調べ、体感する。</p> <p>ex.「ヒートアイランド(熱の島)現象の観測」【上記③P104】</p>                                      | <p>買ったものと、捨てたものについて調べ、ごみのゆくえ(リサイクルや焼却など)を追う。</p> <p>ex.「調べてみよう!家庭のごみ」【上記③P146】</p>      |
|   | <p>生物や水質について調べる。</p> <p>ex.「川の生き物を調べよう」【上記④P78】、「水のごれを調べよう!」【上記④P81】</p>  | <p>エネルギーと地球温暖化の関わりを知る。</p> <p>ex.「化石燃料と地球温暖化」【上記③P127】</p>   | <p>生産から廃棄までにかかるエネルギーを知り、環境配慮型製品やものを長く使う工夫について考える。</p> <p>ex.「環境マークを探そう!」【上記③P154】</p>   |
|   | <p>身近な動物の保護や植樹に取り組む。</p> <p>ex.「ヤゴ救出作戦!」【上記④P43】、「ドングリは生きている」【上記④P55】</p> | <p>自然エネルギーや効率的なエネルギー利用など、様々な温暖化対策についてまとめ、発信する。</p> <p>ex.「地球温暖化対策あれこれ」【上記③P135】</p>                        | <p>まちの中でごみを拾い、ポイ捨てや不法投棄の量や場所等の実態を調べ、環境美化に取り組む。</p> <p>ex.「クリーン作戦に参加しよう!」【上記③P158】</p>   |
|   | <p>身近な動植物を継続的に観察する。</p> <p>ex.学校ビオトープを作る【上記④P14】、ふるさとの生き物を守ろう【上記④P81】</p> | <p>日常生活で、温暖化防止やエネルギーの使い方を意識した取組を実践する。</p> <p>ex.「地球にやさしい一日を過ごそう『環境に配慮した生活チェックリストをつくり、実践しよう!』」【上記③P104】</p> | <p>食事に関わる容器包装ごみ等の多さに着目し、毎日の台所からごみを減らす工夫について考える。</p> <p>ex.「調理実習で環境を考えてみよう」【上記③P162】</p> |
| 取組の目標   | 自然を守る   | 節電・省エネ   | ごみを減らす  |

(3) 「事業所」における取組をつなぐ

| テーマ   | 自然   | 温暖化  | ごみ   |
|---|--|--|--|
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">親しむ・知る</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">行動する・広げる</p> <p style="text-align: center;">↓</p> | <p>企業や民間事業所が地域貢献活動として行う、緑化や里山保全等について、環境学習アドバイザーを招いて、研修会を実施する。<br/>ex.環境学習アドバイザーの活用</p> | <p>事業所のオフィスや工場の省エネ・節電診断を行う。従業員を対象とした省エネ・節電研修会を実施する。<br/>ex.省エネルギーセンター近畿支部の省エネ・節電診断、省エネ・節電説明会への講師派遣</p> | <p>グリーン購入(環境配慮型製品・サービスを優先的に購入する活動)の理解促進や事業所での実行可能なごみ減量策について、研修会を実施する。<br/>ex.グリーン購入ネットワークへの加入</p>  |
|   | <p>県内の森林保全活動(植樹、間伐、緑化等)を支援する。企業等が保有する土地を自然公園として整備し、市民に開放する。<br/>ex.企業の森事業</p>          | <p>照明の間引き、夏季の室温28℃、冬季の室温20℃、OA機器の省エネモード設定など電力の「見える化」で、効果を共有しながら、全員で節電に取り組む。</p>                        | <p>事業所のでるごみの量や種類、発生源など、処理費用も含めて、チェックする。省包装や詰め替え商品の利用、使用済み用紙・封筒、プリンター・タナーの再利用、古紙回収等、※3R活動を実践する。<br/><br/>※3R…ごみの発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)の取組。</p> |
| 取組の目標   | 自然を守る  | 節電・省エネ   | ごみを減らす   |

### 3.3 地域・団体の取組をつなぐための方策

環境保全活動を持続可能で、より効果的なものとするためには、各地域・団体の取組をつないでいくことが重要です。ここでは、各地域・団体の取組をつなぐ方策を紹介します。

#### 人をつなぐ

- ・2. 2の取組一覧を参考に、他団体の関連する取組を知り、コンタクトをとる。
- ・他団体の関連する取組に参加し、主催者や参加者と知り合う。

#### 情報をつなぐ

- ・自分たちの活動を紹介するパンフレットやポスター、パネルを作る。
- ・インターネット(ホームページ、ブログ、SNS等)を活用する。
- ・新聞やテレビなどのメディアに情報を提供する(記事やニュースになれば、効果絶大)。
- ・自治体の広報誌に取組を掲載してもらい、広報する。
- ・長く続けているNPO等の団体に相談する(参考になる情報が得られる。)
- ・取組の成果を発表・アピールする(達成感が続ける意欲になります。)
- ・わかやま環境賞など様々なコンテストや助成制度に応募する。
- ・良い意味での代替わりも必要、新しい人が参加しやすい工夫をする。

#### 取組をつなぐ

- ・関連する取組を行っている他団体と協働した取組を行う。
- ・おもしろ環境まつりや地元のふるさとまつりに参加・出展してみる。
- ・地域で行われる清掃活動(川や道の清掃)に参加してみる。
- ・自治体の広報誌に取組を掲載してもらい、広報する。
- ・図書館や博物館、公民館に足を運ぶ(司書や学芸員の専門的な力を借りる。)

### 3.4 取組をつなぐ相談窓口

ここでは、環境について学ぼうとしたり、行動を広げようとしたときに、相談できる窓口を紹介します。

#### 和歌山県環境学習アドバイザー

県では環境分野における豊富な経験と実績をもった専門家を環境学習アドバイザーとして登録し、紹介しています。「紀北」「紀中」「紀南」の各地域における「自然」「温暖化」「ごみ」など、様々な分野の専門家41人を登録しています（令和5年4月1日現在）。詳しくは下記までお問い合わせください。

◆問い合わせ先：県庁環境生活総務課 和歌山市小松原通1-1  
TEL：073-441-2674 FAX：073-433-3590

◆環境学習アドバイザー派遣事業 ホームページ  
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/032000/gakusyu/adviser/gaiyo.html>

#### 和歌山県地球温暖化防止活動推進センター

和歌山県地球温暖化防止活動推進センターでは、県内の地球温暖化対策に関する普及啓発の拠点として、県地球温暖化防止活動推進員や様々な個人・団体と連携し、脱炭素社会に向けた活動を進めています。節電や省エネなど、地球温暖化防止については、下記までお問い合わせください。

◆問い合わせ先：和歌山県地球温暖化防止活動推進センター  
和歌山市毛見996-2  
TEL：073-499-4734 FAX：073-499-4735

◆和歌山県地球温暖化防止活動推進センター ホームページ  
<http://wenet.info/wacca/>